

## TS 付点滅回路ユニット

TMEU-01A / TMEU-02A / TMEU-03A

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
 ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
 ※この説明書は、必ず保管していただくようお願いします。



### もくじ

安全上のご注意	2
施工上のご注意	2
使用上のご注意	2
各部の名称	3
設定について	4
タイマスケジュール／現在時刻の設定方法 <small>（初めて設定される方はこちら）</small>	
1) TMEU-01A / 02A	4
2) TMEU-03A A機能 <small>（同スケジュール設定）</small>	5
3) TMEU-03A B機能 <small>（個別スケジュール設定）</small>	6
設定後の変更方法	
1) タイマスケジュール <small>（点灯時間を長くする方法）</small>	7
2) タイマスケジュール <small>（点灯時間を短くする方法）</small>	7
3) 現在時刻の変更方法	8
停電中の設定方法	8
リセットについて	8
設定後のA機能／B機能変更について <small>（TMEU-03A）</small>	8
各機種の動作	
1) TMEU-01A   2) TMEU-02A	9
3) TMEU-03A   4) 停電中の動作   5) 早送り機能	10
留意事項	11
内部結線図	12
仕様	12



### 製品動画チャンネルについて





●製品動画チャンネルには「TS付点滅回路ユニット」の取扱方法を説明した動画を公開しております。QRコードを読み取ってご活用ください。

（ご利用上のご注意）動画の再生ならびにコンテンツのダウンロードによりパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット定額サービスにご加入の上、ご利用ください。QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。





# ■安全上のご注意


施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 <b>危険</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。


● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。





 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。





# ■施工上のご注意




 <b>危険</b>		
	配線作業は、電源を遮断し電圧が印加していないことを確認してから行ってください。感電や焼損のおそれがあります。	
	電源や信号をOFFにして作業を行ってください。外部信号により突然動作し、感電するおそれがあります。	
		電源を印加する時は配線が正しく行われていることと、MC制御切替スイッチ「切」を確認してから電源を印加してください。発火・感電・故障の原因になります。

 <b>注意</b>		
	次のような場所では使用しないでください。故障・誤動作の原因になります。 ・直射日光が当たる場所 ・湿度の高い場所 ・結露が生じる場所 ・粉塵や腐食性ガスのある場所 ・振動や衝撃の多い場所 ・ノイズ・電界・磁界の強い場所	
	電気工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。	
	ごみ、鉄粉、虫などの異物および雨水が製品内部に入らないように施工してください。故障・誤動作の原因になります。	
		電線接続の際、端子ねじは確実に締付けてください。また定期的な増締めをしてください。ねじがゆるんでいると発熱・発火のおそれがあります。
		接点定格電流は最大2A以内でご使用ください。定格電流を超えて使用し続けると内蔵ヒューズ溶断、接点溶着等による故障の原因になります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M3.5	0.8~1.2

# ■使用上のご注意

 <b>危険</b>		
	本製品の不具合が原因となり、人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される機器（医療機器や大規模設備など）の制御には使用しないでください。	 接触禁止
 火気厳禁	本製品を加圧・加熱（100℃以上）・火中投下しないでください。リチウム電池を内蔵しており、発火・破裂のおそれがあります。	
		通電中、充電部には絶対に触れないでください。感電のおそれがあります。

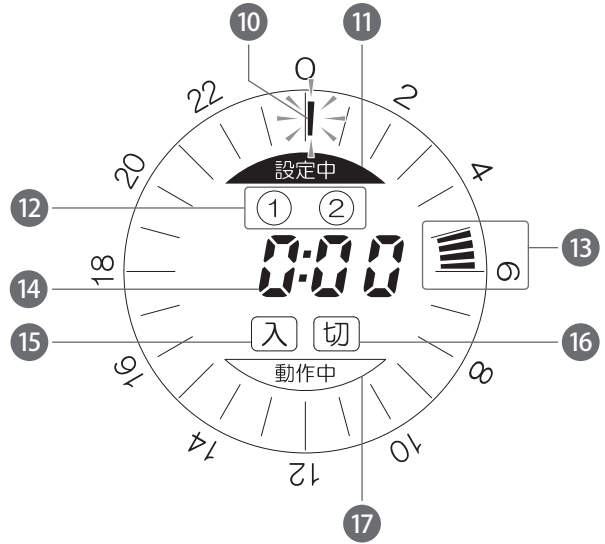
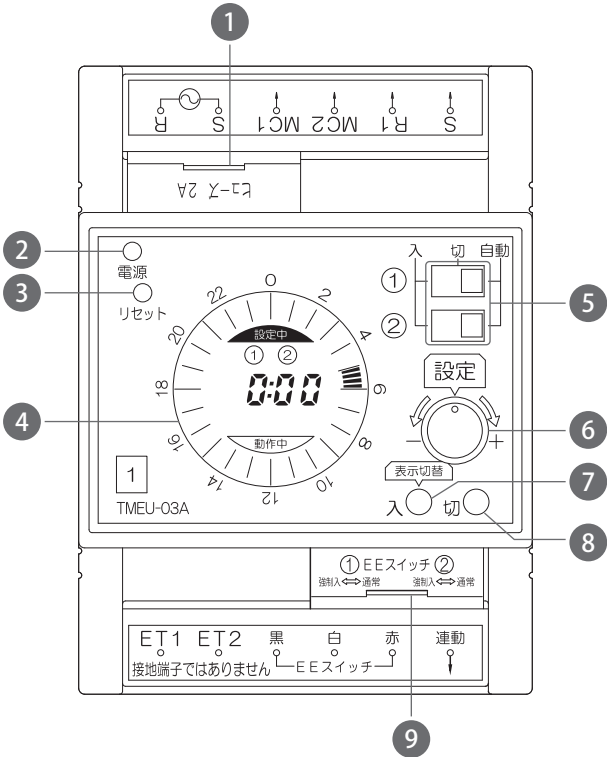
 <b>注意</b>		
	端子間の耐電圧試験・絶縁抵抗測定は行わないでください。故障の原因になります。	
	本製品の不具合が原因となり、財産に影響を与えることが予想される機器（ヒーターや照明など）に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕を持ち、かつ二重回路などの安全対策を必ず組込んでください。	
		保守・点検は、専門知識を有する人が定期的に行ってください。
		定格電圧にてご使用ください。不動作・故障の原因になります。
		ヒューズ交換の場合は、必ず同容量・同形状のものと交換してください。故障の原因になります。

# ■各部の名称 お使いになる前に確認しておきましょう。

## 本体

## 前面

## 表示部



**危険** 感電を避けるため、電源が印加していないことを確認してからヒューズ交換、EE スイッチ動作切替、各配線を行ってください。

### 1 ヒューズホルダー

φ5.2 × L20 250V 2A ヒューズ内蔵  
ヒューズは必ず同容量、同形状と交換してください。  
ヒューズホルダーの向きは図のようにしてください。

### 2 電源表示ランプ

電源印加時に緑ランプが点灯します。

### 3 リセットボタン

設定内容を全てリセットします。

### 4 表示パネル

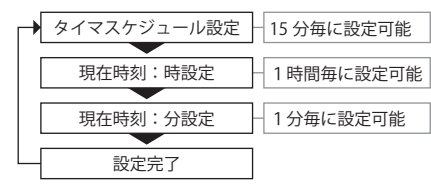
時刻、タイムスケジュールの表示をします。

### 5 MC 制御切替スイッチ (COS)

① MC1 ② MC2  
入 : MC を強制 ON にします。  
切 : MC を強制 OFF にします。  
自動 : 内蔵タイマ、外部 EE スイッチまたは外部 EE スイッチのみで MC を自動制御します。

### 6 設定ダイヤル (押しボタン付)

設定ダイヤルを押すと設定モードになります。  
設定中は設定ダイヤルを押す毎に



設定ダイヤルを 右(+)に回すと時間が進み、  
左(-)に回すと時間が戻ります。

### 7 入/表示切替ボタン

タイムスケジュールを点灯設定する時に押します。  
入/表示切替ボタンを押すと [入] が点灯表示し、設定ダイヤルを回すと点灯設定できます。  
[入] 表示中に入/表示切替ボタンを押すと [入] が消灯します。  
〈TEMU-03A : タイムスケジュール個別設定〉  
設定中以外で、入/表示切替ボタンを押すとタイムスケジュール①と②の表示内容が変わります。

### 8 切ボタン

タイムスケジュールを消灯設定する時に押します。  
切ボタンを押すと [切] が点灯表示し、設定ダイヤルを回すと消灯設定ができます。  
[切] 表示中に切ボタンを押すと [切] が消灯します。

### 9 EE スイッチ動作切替

カバーを外すとスイッチがあります。  
通 常 : 内蔵タイマと外部 EE スイッチで MC 制御します。  
強 制 入 : 内蔵タイマのみで MC 制御します。

### 10 時刻カーソル (点滅表示)

設定中は設定時刻を示し、設定中以外は現在時刻を示します。

### 11 設定中表示

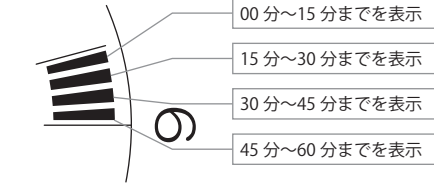
タイムスケジュール/時刻の設定時に点灯表示します。

### 12 タイムスケジュール No.

設定されているタイムスケジュールの番号を表します。  
TEMU-01A : ①のみを点灯表示  
TEMU-02A : ①のみを点灯表示  
TEMU-03A : ①または②を点灯表示  
①②を同時に点灯表示

### 13 タイムスケジュール設定表示

1つのカーソルが15分間を表します。  
タイムスケジュール設定時は設定時刻のカーソル部分を点滅表示します。  
設定中以外は、現在時刻のカーソル部分を点滅表示します。



### 14 現在時刻/設定時刻表示

時刻は全て24時間タイマ表示です。  
タイムスケジュール設定中は設定時刻を表示し、設定中以外は現在時刻を表示します。

### 15 入表示 [入]

タイムスケジュール設定中、入ボタンを押すと点灯表示します。点灯設定する時に点灯表示します。

### 16 切表示 [切]

タイムスケジュール設定中、切ボタンを押すと点灯表示します。消灯設定する時に点灯表示します。

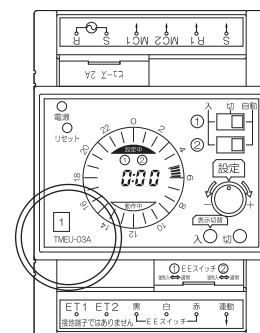
### 17 動作中表示

タイムスケジュールで設定した点灯時刻の間、点灯表示します。

# ■ 設定について

設定前にお使いの機種の種類をご確認ください。

- 設定はタイムスケジュール → 現在時刻の順に設定します。
- 設定中、1分間放置すると自動的に設定を終了し、設定中の内容は無効になります。  
停電中は20秒間となります。
- TMEU-03Aは、タイムスケジュール①と②に同じ時刻を設定する機能(A機能)と、別々の時刻を設定する機能(B機能)があります。  
この機能設定は、リセットボタンを押すまで継続されるため、A機能からB機能またはB機能からA機能への変更は、リセットボタンを押して設定内容を初期化してから設定してください。



## タイムスケジュール／現在時刻の設定方法 (初めて設定される方はこちら)

P.4～6

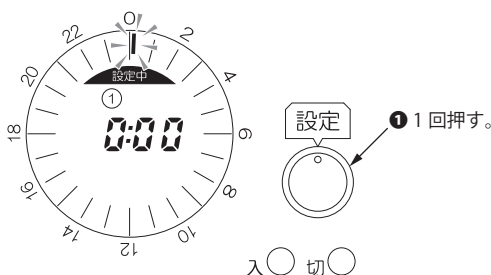
### 1 TMEU-01A / 02A の設定

〈例〉タイムスケジュールに点灯時間「16:00～22:00」を設定し、現在時刻を「10:10」に設定する場合。

#### 1 タイムスケジュール設定モードにする

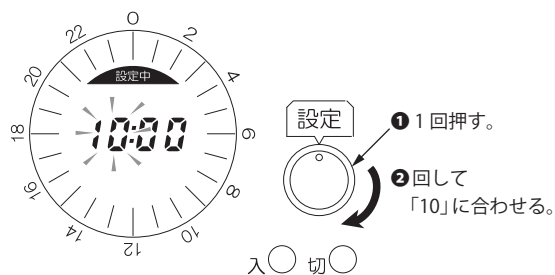
- ① 設定ダイヤルを1回押し、タイムスケジュールの設定モードにします。

設定中 が点灯します。



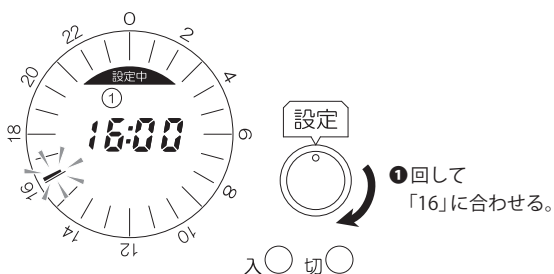
#### 4 現在時刻(時)の設定

- ① 設定ダイヤルを1回押します。  
表示が現在時刻設定に変わり「時」が点滅します。
- ② 設定ダイヤルを回し「10」に合わせてください。



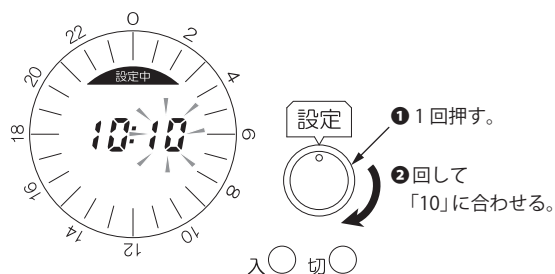
#### 2 点灯開始時間を設定する

- ① 設定ダイヤルを回し、時刻を「16:00」に合わせてください。



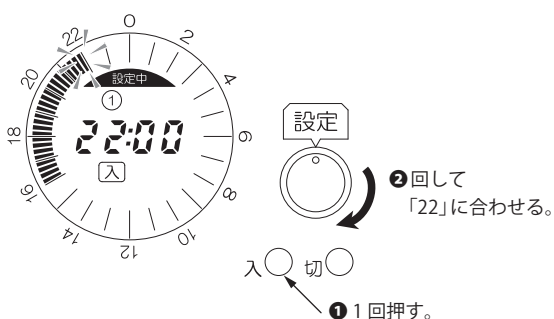
#### 5 現在時刻(分)の設定

- ① 設定ダイヤルを1回押しすと「分」が点滅します。
- ② 設定ダイヤルを回し「10」に合わせてください。



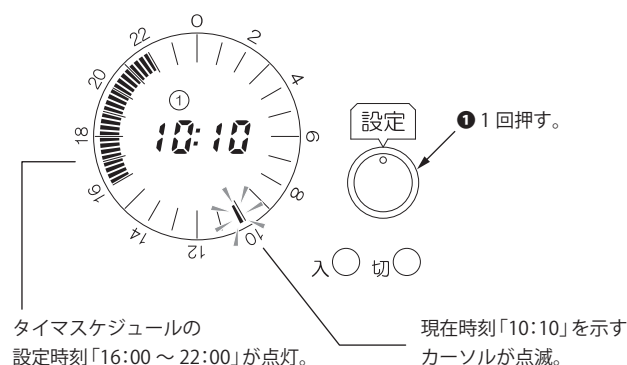
#### 3 点灯終了時間(消灯時間)を設定する

- ① 入ボタンを1回押しします。入 が点灯します。
- ② 設定ダイヤルを時計回りに回し、時刻を「22:00」に合わせてください。 ※これでタイムスケジュールの設定は完了です。



#### 6 タイムスケジュール／現在時刻の設定完了

- ① 設定ダイヤルを1回押しします。 ※これで現在時刻の設定は完了です。  
タイムスケジュールの設定内容と現在時刻を表示します。  
現在時刻は0秒合わせとなります。



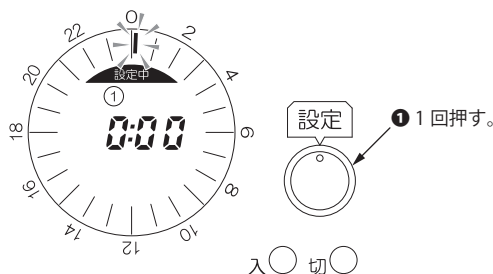
A 機能はタイマスケジュール①と②に同じ時刻を設定する機能です。

〈例〉タイマスケジュール①と②に同じ点灯時間「16:00～22:00」を設定し、  
現在時刻を「10:10」に設定する場合

### 1 タイマスケジュール設定モードにする

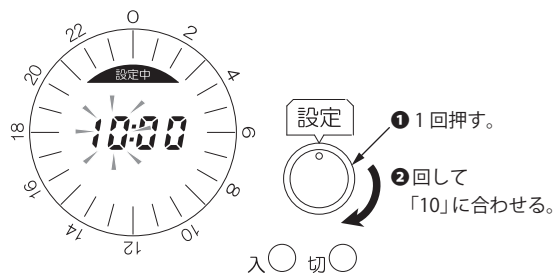
- ① 設定ダイヤルを1回押し、タイマスケジュールの設定モードにします。

設定中 が点灯します。



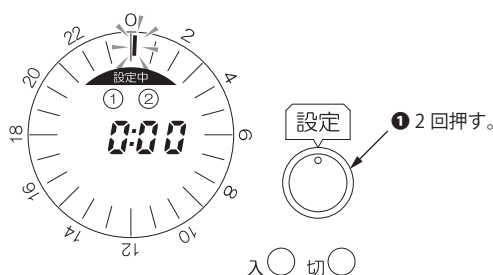
### 5 現在時刻 (時) の設定

- ① 設定ダイヤルを1回押しします。  
表示が現在時刻設定に変わり「時」が点滅します。  
② 設定ダイヤルを回し「10」に合わせてください。



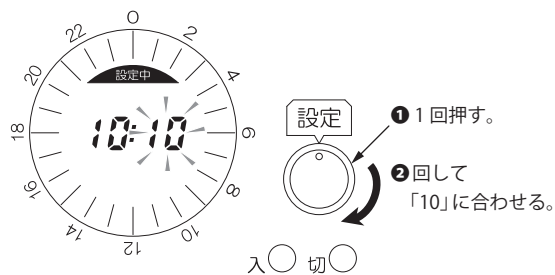
### 2 タイマスケジュール①と②を選択する

- ① 設定ダイヤルを2回押し、タイマスケジュール No. の①と②が両方点灯している状態にします。



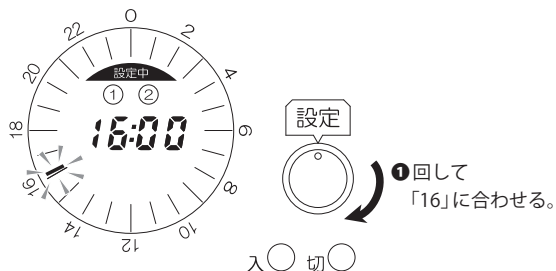
### 6 現在時刻 (分) の設定

- ① 設定ダイヤルを1回押しすと「分」が点滅します。  
② 設定ダイヤルを回し「10」に合わせてください。



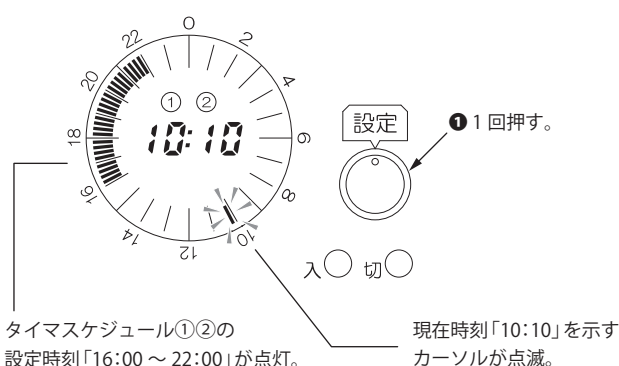
### 3 点灯開始時間を設定する

- ① 設定ダイヤルを回し時刻を「16:00」に合わせてください。



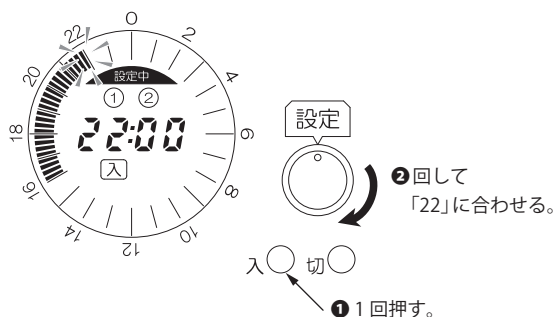
### 7 タイマスケジュール／現在時刻の設定完了

- ① 設定ダイヤルを1回押しします。 ※これで現在時刻の設定は完了です。  
タイマスケジュールの設定内容と現在時刻を表示します。  
現在時刻は0秒合わせとなります。



### 4 点灯終了時間 (消灯時間) を設定する

- ① 入ボタンを1回押しします。入 が点灯します。  
② 設定ダイヤルを時計回りに回し、時刻を「22:00」に合わせてください。 ※これでタイマスケジュールの設定は完了です。



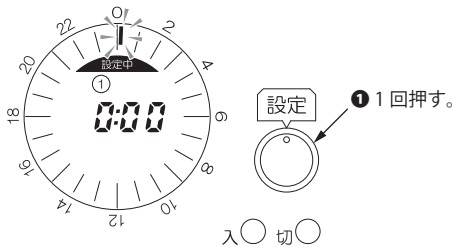
B 機能はタイムスケジュール①と②に別々の時刻を設定する機能です。

〈例〉タイムスケジュール①に点灯時間「16:00～22:00」

タイムスケジュール②に点灯時間「16:00～0:00」を設定し、現在時刻を「10:10」に設定する場合

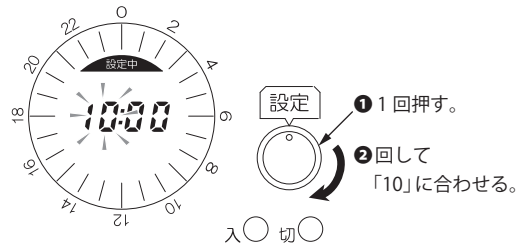
### 1 タイムスケジュール設定モードにし、タイムスケジュール①を選択する

① 設定ダイヤルを1回押し、タイムスケジュールの設定モードにします。設定中 が点灯し、タイムスケジュール①の設定表示になります。\*タイムスケジュールNo.①が点灯します。



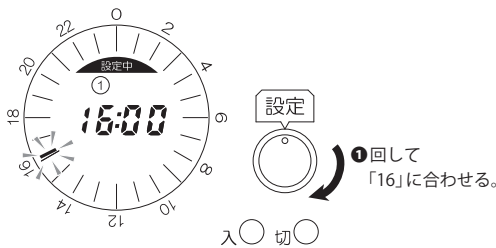
### 6 現在時刻(時)の設定

① 設定ダイヤルを1回押します。  
表示が現在時刻設定に変わり「時」が点滅します。  
② 設定ダイヤルを回し「10」に合わせてください。



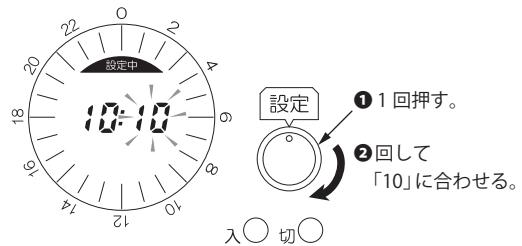
### 2 点灯開始時間を設定する

① 設定ダイヤルを回し、時刻を「16:00」に合わせてください。



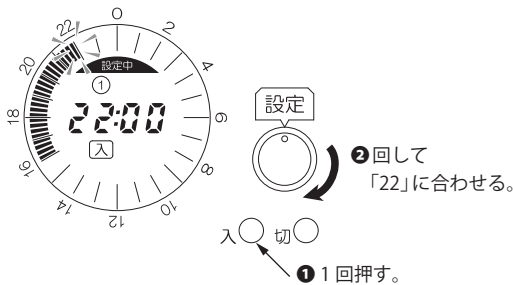
### 7 現在時刻(分)の設定

① 設定ダイヤルを1回押しと「分」が点滅します。  
② 設定ダイヤルを回し「10」に合わせてください。



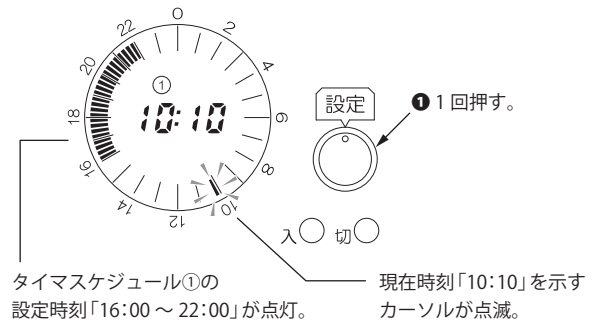
### 3 点灯終了時間(消灯時間)を設定する

① 入ボタンを1回押します。入 が点灯します。  
② 設定ダイヤルを時計回りに回し、時刻を「22:00」に合わせてください。\*これでタイムスケジュール①の設定は完了です。



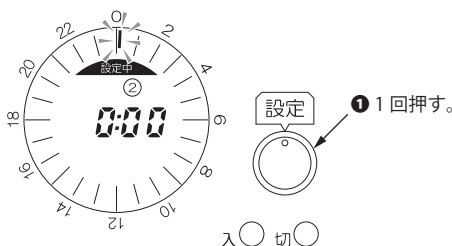
### 8 タイムスケジュール/現在時刻の設定完了

① 設定ダイヤルを1回押します。\*これで現在時刻の設定は完了です。タイムスケジュール①の設定内容と現在時刻を表示します。現在時刻は0秒合わせとなります。



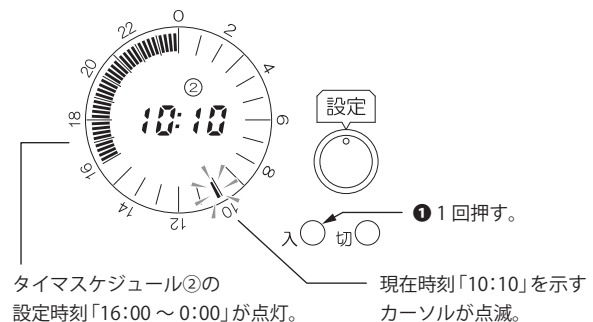
### 4 タイムスケジュール②を選択する

① 設定ダイヤルを1回押します。タイムスケジュール②の設定表示になります。\*タイムスケジュールNo.②が点灯します。



### 9 タイムスケジュール②の内容を表示する

① タイムスケジュール②の設定内容を表示させたい場合は、入ボタンをもう一度押してください。タイムスケジュールNo.②が点灯し、設定内容が表示されます。



### 5 2、3を繰り返す

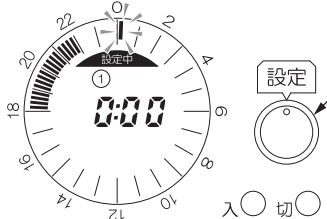
「16:00～0:00」に設定してください。

## 1 タイムスケジュールの変更 (点灯時間を長くする方法)

〈例〉「18:00~22:00点灯」のスケジュール設定を、「16:00~0:00点灯」に変更する場合 (現在時刻「10:10」)

**1 タイムスケジュール設定モードにする**

① 設定ダイヤルを1回押し、タイムスケジュールの設定モードにします。設定中 が点灯し、時計表示が「0:00」になります。



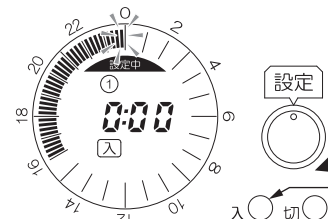
① 1回押し。

※TMEU-03AをB機能(個別スケジュール設定)でお使いの方は、1回もしくは2回押しして変更するタイムスケジュールNo.を選んでください。

**3 点灯終了時間(消灯時間)を遅くする(22:00→0:00)**

① 入ボタンを1回押します。入 が点灯します。

② 設定ダイヤルを時計回りに回し、時刻を「0:00」に合わせてください。




② 回して「0」に合わせる。

① 1回押し。

**2 点灯開始時間を早くする(18:00→16:00)**

① 設定ダイヤルを回し時刻を「16:00」に合わせてください。

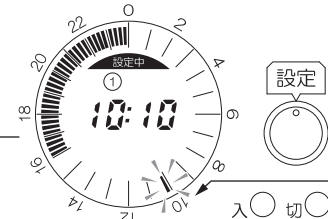


① 回して「16」に合わせる。

**4 タイムスケジュール設定変更完了**

① 設定ダイヤルを3回押しと、変更されたタイムスケジュールの設定内容と現在時刻を表示します。 ※現在時刻は0秒合わせとなります。

※TMEU-03AをB機能(個別スケジュール設定)でお使いの方は、3回もしくは4回押ししてください。



① 3回押し。

現在時刻「10:10」を示すカーソルが点滅。

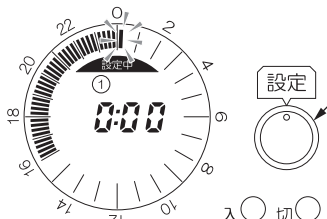
タイムスケジュールの設定時刻「16:00~0:00」が点灯。

## 2 タイムスケジュールの変更 (点灯時間を短くする方法)

〈例〉「16:00~0:00点灯」のスケジュール設定を、「18:00~22:00点灯」に変更する場合 (現在時刻「10:10」)

**1 タイムスケジュール設定モードにする**

① 設定ダイヤルを1回押し、タイムスケジュールの設定モードにします。設定中 が点灯し、時計表示が「0:00」になります。



① 1回押し。

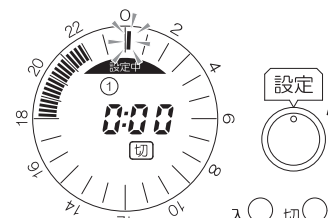
※TMEU-03AをB機能(個別スケジュール設定)でお使いの方は、1回もしくは2回押しして変更するタイムスケジュールNo.を選んでください。

**3 点灯終了時間を早くする(0:00→22:00)**

① 設定ダイヤルを回し、時刻を「22:00」に合わせてください。

② 切ボタンを1回押しすと、切 が点灯します。

③ 設定ダイヤルを時計回りに回し、「0:00」に合わせてください。



① 回して「22:00」に合わせる。

③ 回して「0:00」に合わせる。

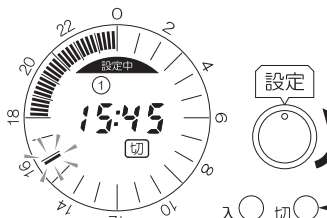
② 1回押し。

**2 点灯開始時間を遅くする(16:00→18:00)**

① 設定ダイヤルを回し、時刻を「17:45」に合わせてください。

② 切ボタンを1回押しすと、切 が点灯します。

③ 設定ダイヤルを反時計回りに回し、「15:45」に合わせて、もう一度切ボタンを押します。



① 回して「17:45」に合わせる。

③ 回して「15:45」に合わせる。

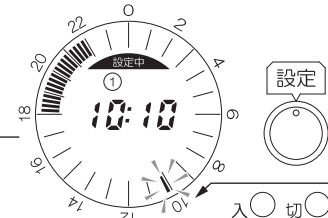
② 1回押し。

④ 1回押し。

**4 タイムスケジュール設定変更完了**

① 設定ダイヤルを3回押しと、変更されたタイムスケジュールの設定内容と現在時刻を表示します。 ※現在時刻は0秒合わせとなります。

※TMEU-03AをB機能(個別スケジュール設定)でお使いの方は、3回もしくは4回押ししてください。



① 3回押し。

現在時刻「10:10」を示すカーソルが点滅。

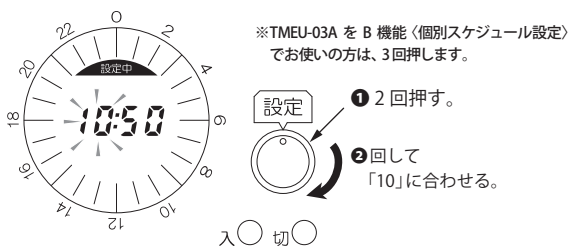
タイムスケジュールの設定時刻「18:00~22:00」が点灯。

### 3 現在時刻の変更方法

現在時刻を「9:50」から「10:05」に変更する場合

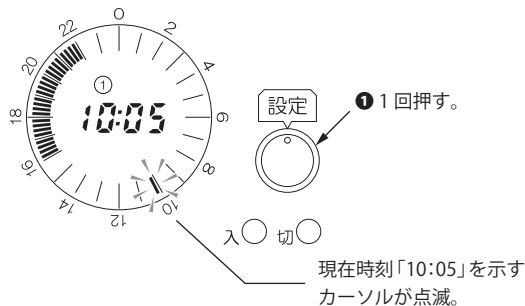
#### 1 現在時刻(時)設定

- ① 設定ダイヤルを2回押し、現在時刻設定モードにします。時刻「時」が点滅します。
- ② 設定ダイヤルを回し「10」に合わせてください。



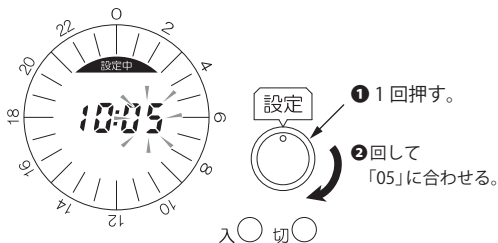
#### 3 現在時刻の設定変更完了

- ① 設定ダイヤルを1回押しします。  
※これで現在時刻の変更は完了です。変更した現在時刻を表示します。



#### 2 現在時刻(分)の設定

- ① 設定ダイヤルを再度押しすと「分」が点滅します。
- ② 設定ダイヤルを回し「05」に合わせてください。



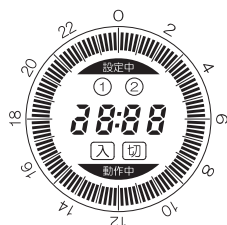
### 停電中の設定方法

- 1 設定ダイヤルを1秒以上押し続けて離すと設定中になります。各機種ごとの設定方法を参照してください。
- 2 設定ダイヤルはゆっくり回してください。
- 3 約20秒放置すると自動的に設定を終了します。設定中の内容は無効になります。
- 4 設定終了後、約20秒放置すると表示パネルは消灯します。
- 5 設定終了後のMC動作はしません。復電後に動作します。

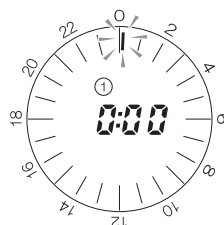
### リセットについて

タイムスケジュール／現在時刻の初期化あるいはTMEU-03AのA、B機能を変更するときは、リセットボタンを押します。リセットボタンを押すと全点灯(約4秒間)し、現在時刻が「0:00」表示でリセット完了です。なお、停電時は自動的にタイムスケジュール／現在時刻がリセットされます。

〈例 TMEU-01A〉



〈リセット時〉



〈リセット完了時〉

### 設定後の A 機能／ B 機能変更について (TMEU-03A)

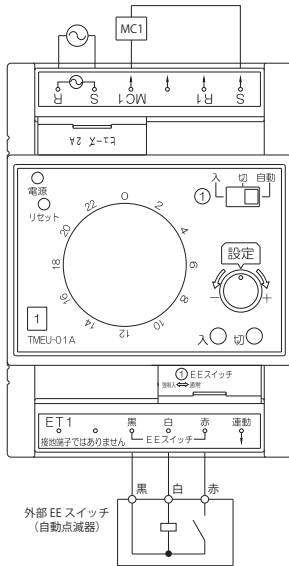
A 機能(同一スケジュール設定)→B 機能(個別スケジュール設定)または B 機能→A 機能に変更する場合はリセットボタンを押し設定内容を初期化してから設定をやり直してください。



# ■各機種の動作

## 1 TMEU-01A

MC1 は外部 EE スイッチと内蔵タイマ (TS1) の制御で動作します。



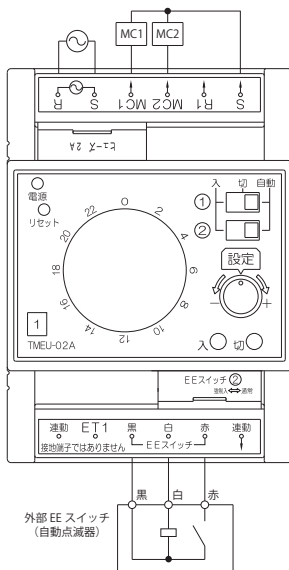
各端子、内蔵タイマの動作タイミングチャート

	自動制御	タイマ制御	MC 強制動作
MC1 制御切替スイッチ (COS1)	〈自動〉	〈自動〉	〈入〉
EE スイッチ動作切替スイッチ 1	〈通常〉	〈強制入〉	〈通常〉
黒-赤端子	ON	強制 ON ON	ON OFF
連動端子	ON	ON	ON OFF
内蔵タイマ (TS1)	ON OFF	ON OFF	ON OFF
MC1 端子	ON OFF	ON OFF	強制 ON
ET1 端子	ON OFF	ON OFF	ON OFF

## 2 TMEU-02A

MC1 は外部 EE スイッチの制御により動作します。

MC2 は外部 EE スイッチと内蔵タイマ (TS1) の制御により動作します。



各端子、内蔵タイマの動作タイミングチャート

	自動制御	MC 強制動作
MC1 制御切替スイッチ (COS1)	〈自動〉	〈入〉
黒-赤端子	ON	ON OFF
MC1 端子	ON OFF	強制 ON

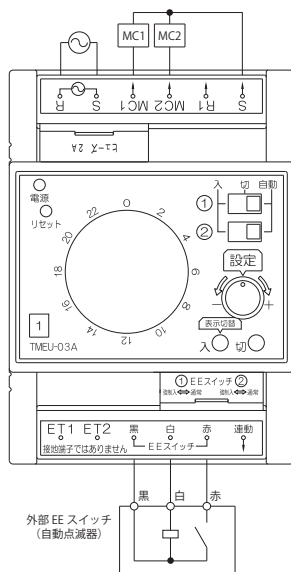
  

	自動制御	タイマ制御	MC 強制動作
MC2 制御切替スイッチ (COS2)	〈自動〉	〈自動〉	〈入〉
EE スイッチ動作切替スイッチ 2	〈通常〉	〈強制入〉	〈通常〉
黒-赤端子	ON	強制 ON ON	ON OFF
連動端子	ON	ON	ON OFF
内蔵タイマ (TS1)	設定時刻 ON OFF	設定時刻 ON OFF	設定時刻 ON OFF
MC2 端子	ON OFF	ON OFF	強制 ON
ET1 端子	ON OFF	ON OFF	ON OFF

内蔵タイマ (TS1) は設定時刻より約 1 秒後に動作します。

### 3 TMEU-03A

MC1 は外部 EE スイッチと内蔵タイマ (TS1) の制御により動作します。  
MC2 は外部 EE スイッチと内蔵タイマ (TS2) の制御により動作します。



各端子、内蔵タイマの動作タイミングチャート

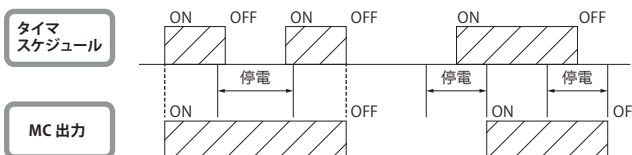
	自動制御	タイマ制御	MC 強制動作
MC1 制御切替スイッチ (COS1)	〈自動〉	〈自動〉	〈入〉
EE スイッチ動作切替スイッチ 1	〈通常〉	〈強制入〉	〈通常〉
黒-赤端子	ON	強制 ON	ON OFF
連動端子	ON	ON	ON OFF
内蔵タイマ (TS1)	ON OFF	ON OFF	ON OFF
MC1 端子	ON OFF	ON OFF	強制 ON
ET1 端子	ON OFF	ON OFF	ON OFF

	自動制御	タイマ制御	MC 強制動作
MC2 制御切替スイッチ (COS2)	〈自動〉	〈自動〉	〈入〉
EE スイッチ動作切替スイッチ 2	〈通常〉	〈強制入〉	〈通常〉
黒-赤端子	ON	強制 ON	ON OFF
連動端子	ON	ON	ON OFF
内蔵タイマ (TS2)	設定時刻 ON OFF	設定時刻 ON OFF	設定時刻 ON OFF
MC2 端子	ON OFF	ON OFF	強制 ON
ET2 端子	ON OFF	ON OFF	ON OFF

内蔵タイマ (TS2) は設定時刻より約 1 秒後に動作します。

### 4 停電中の動作

- 停電時の MC 出力は停電直前の状態を保持します。復電後タイマスケジュール設定に従い出力動作します。
- 停電時の表示パネルは表示しません。



### 5 早送り機能

設定したタイマスケジュール通り動作することを早送りで確認することができます。

- 設定中以外で⑦入ボタンと⑧切ボタンを同時に 5 秒押すと表示されているタイマスケジュールの動作確認を開始します。現在時刻から始まり 24 時間経過すると終了します。
- 停電中は設定動作の確認をすることができません。
- 確認中に停電した場合、途中で終了します。

# ■ 留意事項

## 1. 停電中のタイムスケジュール／時刻のバックアップについて

- バックアップ用にリチウム電池を使用しています。充電や交換はできません。
- リチウム電池の寿命は周囲温度、使用状況によって変動します。  
停電補償時間の「約 10 年」は、電池の寿命を保証するものではありません。

## 2. 時計精度について

- 周囲温度により時計が正確に動作しないときがあります。定期的に時間を合わせてください。

## 3. 外部 EE スイッチ (自動点滅器) について 外部 EE スイッチで制御する場合は下記にご注意願います。

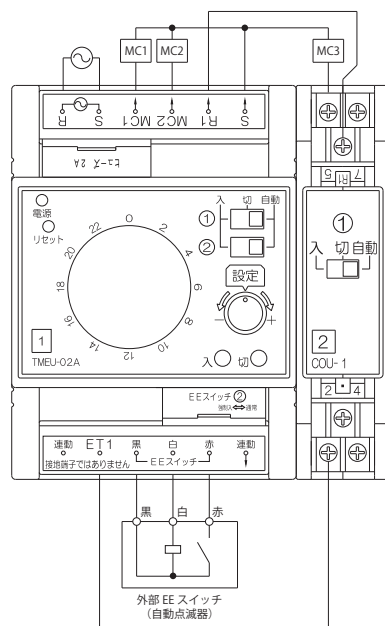
- 消費電力は 10VA 以下の EE スイッチを使用してください。
- EE スイッチの定格電圧は本製品の電源電圧と同一電圧を使用してください。
- EE スイッチの接続端子は、黒-白：EE スイッチの電源 黒-赤：EE スイッチの無電圧接点入力です。  
接続を誤りますと本製品または EE スイッチの故障、不動作の原因となります。

## 4. 外部 EE スイッチ未使用時について

- EE スイッチを使用せず内蔵のタイマのみで制御を行う場合、EE スイッチの動作切替を“強制入”にしてください。

## 5. マグネット (MC) について マグネットを接続する場合は下記にご注意願います。

- 操作コイルの電源投入最大容量が最大 600VA 以下、保持最大容量が 60VA 以下で機種と台数を選んでください。  
ただし、EE スイッチの接点定格が上記条件より低い場合は接点定格に合わせて台数を選び接続してください。
- マグネットの定格電圧は本製品の電源電圧と同一電圧を使用してください。
- マグネット使用が 3 台以上でマグネット毎に COS が必要な場合は、COS ユニット (COU-1 または COU-2) を使用してください。  
TMEU-02A と COU-1 との接続例を下図に示します。



MC3 は内蔵タイマ (TS1) と  
外部 EE スイッチで動作します。

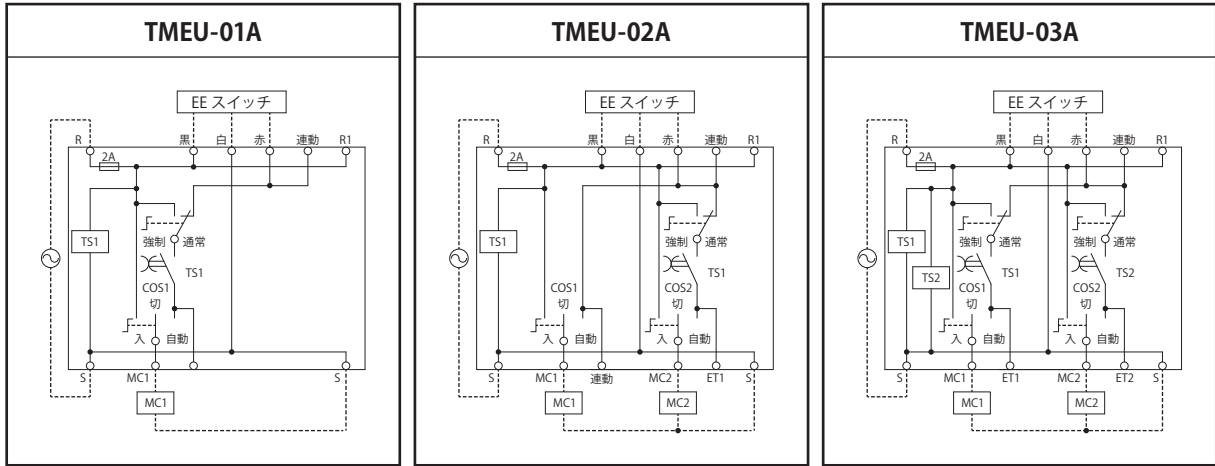
## 6. 接続端子について

- 連動、ET1、ET2 端子にはアース線を接続しないでください。

## 7. 出力について

- 出力は OFF の状態で出荷しますが、輸送時などの強い衝撃で ON に反転することがあります。  
電源を印加される時は MC 制御切替スイッチ「切」であることを確認してから行ってください。

# 内部結線図



# 仕様

機種	TMEU-01A	TMEU-02A	TMEU-03A	
操作電圧	AC100-200V 両用			
周波数	50/60Hz 両用			
駆動方式	全電子式 (水晶発振式)			
時刻表示方式	デジタル 24 時間表示 (時・分)			
制御回路用ヒューズ	250V 2A (φ5.2×L20)			
MC増設端子数 (ET)	1	1	2	
MC制御数	1	2	2	
出力	MC制御方式	外部 EE スイッチ・内蔵タイマ/1個	外部 EE スイッチ/1個 外部 EE スイッチ・内蔵タイマ/1個	外部 EE スイッチ・内蔵タイマ/2個
	MC出力端子数	1	2	2
	増設出力端子数	1	1	2
	出力電圧	操作電圧と同じ		
	接点定格電流	最大 2A		
スケジュール	タイムスケジュール数	1	1	2
	設定表示	24 時間表示 (ダイヤル方向)		
	MC動作最小間隔	15 分間隔		
	動作数	最大 96 動作		
停電補償時間	製造年月より 20°C で約 10 年間 (停電率 50%)			
時間精度	± 15 秒 / 月 (25°C)			
使用周囲温度・湿度	-10°C ~ 50°C 85%RH 以下 (結露しないこと)			
取付方法	協約形取付金具			

施工業者名					
TEL	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">施工年月日</td> <td style="width: 10%;">年</td> <td style="width: 10%;">月</td> <td style="width: 10%;">日</td> </tr> </table>	施工年月日	年	月	日
施工年月日	年	月	日		

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。  
 また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。  
 この説明書の内容は 2017 年 10 月現在のものです。

B700100923